



平成 26 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名 シ ダ ッ ク ス 株 式 会 社 代表者名 代表取締役会長兼社長志 太 勤 一 (JASDAQ コード番号 4837) 問合せ先 常務取締役 管理本部長 兼 IR担当 若 狭 正 幸 (TEL. 03-5784-8909)

特別利益(連結)の発生並びに平成27年3月期第2四半期業績予想値と 実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成27年3月期第2四半期連結累計期間において、特別利益を計上するとともに、平成26年5月14日に公表いたしました平成27年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結財務諸表における特別利益の計上

平成27年3月期第2四半期連結累計期間におきまして、5,618百万円の特別利益を計上いたします。 その主なものは関係会社株式売却益5,444百万円であり、当社連結子会社であるRestaurant Hospitality, LLCの持分の一部を平成26年5月10日にDNC Landmark Holdings, LLCへ譲渡したことに 伴うものであります。尚、当該持分譲渡につきましては以下の適時開示をご参照ください。

平成26年2月7日付け「子会社の異動(持分譲渡)に関するお知らせ」 平成26年5月12日付け「子会社の異動(持分譲渡)に関する持分譲渡実行日確定等のお知らせ(開示事項の経過報告)」 平成26年9月30日付け「子会社の異動(持分譲渡)に関する譲渡価額についてのお知らせ(開示事項の経過報告)」

2. 平成27年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想値と実績値との差異 (平成26年4月1日~平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想(A)	91, 000	1, 500	1, 250	4,000	101. 57
実 績 値(B)	91, 419	58	△197	3, 733	95. 78
増 減 額 (B-A)	419	$\triangle 1,441$	$\triangle 1,447$	$\triangle 266$	
増 減 率 (%)	0.50	△96. 10		△6.70	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	94, 273	1,005	707	40	1.01

3. 差異の理由

売上高につきましては、概ね当初計画通り推移いたしました。

営業利益及び経常利益につきましては、各事業セグメントにおいて材料費・労務費の適正化に努めたものの、円安基調による原材料の高騰の影響によるコストを吸収するには至りませんでした。また、主にトータルアウトソーシング事業の社会サービス業務において地方公共団体から幅広く指定管理者として施設管理・運営を受託し売上高は好調に推移しているものの、初期投資コストの影響により利益率が減少したことと、車両運行管理業務においては地方自治体の財政縮減や民間企業のコスト削減等による契約単価下落の影響があったことにより、当初計画を下回る結果となりました。

四半期純利益につきましては、連結子会社である Restaurant Hospitality, LLC の持分の一部売却に伴う関係会社株式売却益が 5,444 百万円あったものの、営業利益及び経常利益の減少を補うまでには至らず、当初計画を下回る結果となりました。

第3四半期以降につきましては、各事業セグメントにおいて材料費・労務費の適正化の施策を継続し 利益の増加を図るとともに、レストランカラオケ事業については外交営業を強化し、特に年末の宴会獲 得に向け注力することにより収益力の増強を図ってまいります。また、主にレストランカラオケ店舗に おいて展開するカルチャー事業の強化により店舗の有効活用と業績の向上に努めてまいります。

以 上